|  |  |
| --- | --- |
| 春木校章改 | 令和2年8月24日  9月号  ＮＯ.9  **春木小学校園だより** |

**９月の予定**



　◎学びの教室

　　　地域の方々にご指導いただいています「学びの教室」につきましては、本年度は、中止となりました。

◎緑の羽根　募金

緑の羽根募金は、２２７０円集まりました。

ご協力いただきましてありがとうございます。

◎運動会について【再掲】

「体育発表会」として、１０月１８日(日)に予定していますが、感染拡大防止のため、分散して実施する予定です。

１時間目２時間目を幼稚園・１年生・３年生・５年生(2年生・４年生・６年生は、授業)、３時間目４時間目を2年生・４年生・６年生(1年生・3年生・5年生は、授業)。また、参観につきましては、可能な限り1家族２名程度としていただき、

例年のような場所取りはお控えください。予備日を１０月２０日(火)としています。詳細につきましては、あらためて連絡します。

【校長室から】　　　　AIの不時着

　学生時代のお話を少し。

　某難関国立大学工学部に通う友人と京都で食事をしていました。３０年ほど前の話です。彼は、大学で「人工知能」を研究していて、将来は研究者になりたいとか言ってました。当時、人工知能の研究なんて、ちょっと変わったことを言う人しか考えていませんでした。

　その帰り、エレベ－タ－で降りているとき、ふと思いついていったのです。

　「このエレベ－タ－のケ－ブルが切れたとして、地面に落ちる瞬間にピョンと飛べば、ケガしないだろう」。ほんの冗談のつもりでした。

　真夜中、築戦前のカギの利かない下宿で一人眠っていました。

　激しく、扉をたたく音がします。びっくりして起き上がり戸をあけると、人工知能を研究している友人が、いっぱいの物理の式を書きこんだカレンダ－の切端を持って立っていました。闇の中でつぶやきます。「あかんで。ケガするわ」。

　その友人は別れてからからずっと、ケガするのかどうかを考えていたそうです。